



下田耕司代表



メール問い合わせ：info@sumoutou.com



## 日本鉱産株式譲渡概要

資本金 2 億円 発行済み株式 40 万株 発行可能株式 250 万株 2026 年現

特許権を有する一般社団法人 J S C A と (株)日本鉱産で共同運営する懸賞相撲ゲームとサッカーゲームを立ち上げております。厳重なリーガルチェックを受け、景品表示法等を踏まえ、法令を順守した健全な懸賞ゲームです。1.アフィリエイトの確保、2.オンラインゲーム業者との提携、3.取次店の拡充。この3点の充実を主目的として、(株)日本鉱産の株式売却による資金調達を考えております。また、この特許システムはほかのスポーツにも応用できるため、野球・バスケ等にも2026年中までに懸賞ゲームの多様化をはかる予定です。そして、何より巨大なマーケットを有しております。懸賞ゲームは射幸性を含むため、流行り廃りがありません。人間は社会に射幸性（遊び）がないと社会全体がギスギスして息苦しくなるものです。このプランは、時の経過とともに顧客が増加する傾向にあり、また特許権を有するため、競合他社はありません。巨大ビジネスに繋がる可能性を秘めております。

1. (株)日本鉱産の株式売却— 1株500円、1口200株10万円+消費税

### 2. 要項

- ① 募集期間 2026年2月より募集（募集期間中の配当はございません）。
- ② 1場所5%以上を想定し、年6場所30%以上の配当が予想されます。配当開始は2027年度の決算終了後より行われます。
- ③ 株式保管証明は後日送付されます。
- ④ 株主の方は最低年6回以上の相撲TOUへの投票をお願い申し上げます。

3. 予想 1人のアフィリエイトが2万人のフォロワーを有すると想定し、0.03%のマーケティング手法を適用した場合の収益表

2027年中	AF100人の場合	600人×100人=60,000口×3,000円×6=3億6,000万円（約9億）
2028年中	AF200人の場合	600人×200人=120,000口×3,000円×6=7億2,000万円（約24億）
2029年中	AF300人の場合	600人×300人=180,000口×3,000円×6=10億8,000万円（約36億）
2030年中	AF400人の場合	600人×400人=240,000口×3,000円×6=14億4,000万円（約46億）
2031年中	AF500人の場合	600人×500人=300,000口×3,000円×6=18億円（約60億）
※サッカー懸賞もプラスされますので、総合売上は100億円以上が見込まれます。		

### (株)日本鉱産よりのご挨拶

株式会社日本鉱産は、石原裕次郎や浅丘ルリ子、吉永小百合等大スター達が所属していた映画の日活が、子会社として1969年9月に設立した日活住宅がその前身です。設立当初は住宅販売が中心でしたが、2005年鉱山部門（株式会社LOHAS JAPAN）が設立され、本格的に鉱山開発に乗り出しましたが、2011年3月東日本大震災により鉱山開発の中断を余儀なくされました。以後長らく休眠状態でしたが、2025年3月に新たな人事を以って J S C A との業務提携を行い、事業を立ち上げました。会社創立57年目を迎え新たな新規事業として懸賞ゲーム企画を立ち上げることとなった次第です。